

<1月の諸事お祝い：出席・親睦活動委員会：野村充委員長>



会員誕生日  
 山本穰司会員 1月6日 伊師嗣迪会員 1月12日  
 小澤盛明会員 1月15日 浅野 久会員 1月19日  
 並木幸雄会員 1月21日 大川隆永会員 1月21日



結婚記念日  
 伊師嗣迪会員 1月25日



夫人誕生日  
 齋藤和實会員(和子様) 1月3日  
 崎谷延好会員(美智子様) 1月8日  
 平田洋一会員(早苗様) 1月12日  
 齋藤國春会員(喜子様) 1月13日

ニコニコ委員会：寺川忠男委員

- 浅野 久会員：誕生日のお祝いありがとうございます。72才になりました、今後ともよろしく。
- 石井新一会員：米山マルチプル5回目となりました。これからもがんばります。
- 齋藤和實会員：妻の誕生日のお祝い有難うございました。また米山功労表彰をいただきました、有難うございます。
- 並木幸雄会員：誕生祝いをいただきありがとうございます。これからもマイペースで行きたいと思います。
- 小林 弘会員：ニコニコの年度目標年間(100万円)に対し上期¥587,000に達しました。後期もよろしく、ご協力をお願い申し上げます。
- 野村 充会員：あけましておめでとうございます。昨年クリスマス家族例会の折には「私」仮欠席いたし、申し訳ありませんでした。親睦委員及び関係者各位、会員の皆様の協力の基、無事終了させて頂きありがとうございました。深謝申し上げニコニコ致します。
- 崎谷延好会員：新年早々1/7に94才の父が行方不明となり、警察、市役所と応援を頼み大変でした。無事通報により発見されまして、ホッといたしました。その翌日の1/8が家内の誕生日で、悲しい誕生日にならなくてよかったです。
- 渡辺敏弘会員：児山・平田年度の下半期のスタートを祝いニコニコします。また、来る2月4日開催のI.Mには会員皆様の御支援御協力よろしくお願い致します。
- 小澤盛明会員：誕生日のプレゼントありがとうございます。53才になりました。まだまだ青二才です。よろしくお願ひします。
- 齋藤國春会員：妻の誕生祝有難うございます。忘れずにすみません。
- 児山守治会員：諸事お祝いの皆様、おめでとうございます。ここで一句  
 ☆ 新巻や 送りまじと 思い出す
- 大川隆永会員：誕生日のプレゼントありがとうございます。おかげ様で1/21日で39才となります。今後とも宜しくお願ひします。

国際ロータリー第2790地区第12分区

松戸北ロータリークラブ



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1・真実かどうか
- 2・みんなに公平か
- 3・好意と友情を深めるか
- 4・みんなのためになるかどうか

第1996回 例会 2014年1月14日(火)

- 国際ロータリー会長 ロンD. パートン
- 第2790地区ガバナー 関口 徳雄
- 第12分区ガバナー補佐 渡辺 敏弘
- 松戸北ロータリークラブ会 児山 守治
- 松戸北ロータリークラブ幹事 平田 洋一
- 例会日 - 毎週火曜日12:30より(第1例会18:30)
- 例会場 - 松戸市八ヶ崎1-10-6 びわ亭
- 事務所 - 松戸市八ヶ崎1-11-13 サンライズハイム101
- TEL/FAX - 047-711-5950 / 047-711-5910
- Web/Mail - www.rc2790-12.jp / kanji@rc2790-12.jp

# WEEKLY REPORT

## <第1996回：例会プログラム>

17:30	第7回 理事会	
18:30	点鐘	児山守治会長
	国歌並びにロータリーソング斉唱	
	【♪君が代 ♪奉仕の理想】	
18:33	お客様紹介	崎谷延好会長エレクト
18:35	会食	
19:00	例会再開	
	会長挨拶・理事会報告	児山守治会長
	幹事挨拶・報告	平田洋一幹事
19:15	【委員会報告】	
	■出席・親睦活動委員会	野村充委員長
	諸事御祝（御祝対象者 11名）	
	■社会奉仕委員会	高崎卓哉委員長
	本日の社会奉仕基金発表	
	■ニコニコ委員会	小林弘委員長
	本日のニコニコ発表	
19:30	点鐘	児山守治会長

## <会長挨拶：児山守治会長>

皆さん 明けましておめでとうございます。

昨年中は各委員会活動で大変お世話になりありがとうございました。

今年も良い一年でありますよう希望しております。相変わらぬご支援宜しくお願いいたします。

寒さ厳しき折、お身体ご自愛頂きたいと思えます。

特に当クラブはガバナー補佐を輩出しているホストクラブであります。来る2月4日はIMがあります。全員で成功させたいと願っております。

(理事会報告)

今日は久々に持ち時間がありますから米山梅吉の歴史を紐解いてみたいと思えます。

梅吉は学資のないのが悩みの種でした。梅吉はどこかに就職してお金を稼ぎ、経済面を安定させた上で、自分が望む方面の学問を、学んだ方が良いのではないかと思うようになりました。梅吉が勉強したいのは洋学である。梅吉はアメリカへ行けばスクールボーイをしながら大学に通えるという話を聞いたのである。「そうだアメリカへ行こう」それにしても先だつものは金である。渡米するには旅費と当座のお金で100円位が必要である。そのためには月給取りになって、そのお金を貯金しようと思った。そこで梅吉は東京府の吏員採用試験を受けた。そして合格したので東京府の下級役人となった。と言う訳で土居光華塾に世話になったのは1年足らずでした。土居光華塾で梅吉が得た最大のもの藤田四郎という学友でした。

そして後日、藤田四郎の紹介で三井銀行に入社し力量を十分に発揮するのでした。

明治18年18歳になった梅吉は東京府に就職した。これまで他人の家に居候していたのだがやっと芝の愛宕町に家を借りて、一軒を構えることが出来た。そして三島から実母のうたを呼び寄せて一緒に暮らした。また沼津中学の親友の稲村真理も上京して神田で英学校に通っていた。梅吉も東京府に勤めながら、銀座の福音英語学校の夜学に通って、アメリカに渡る準備を怠りなく行っていた。梅吉のアメリカ行きの夢はますます膨らんで行く。

そして翌年梅吉は東京都を退職して、青山にある、東京英和学校（現在の青山学院）に入学した。そして同時にアメリカ人のニコールバクについて英会話を勉強し始めた。東京英和学校の紹介があればアメリカに渡って日本人が経営する福音会を拠点に独力で勉強できる方法があるということでした。梅吉はアメリカに留学する場合米山家からの学費援助を受けなくても良い方法を模索していた。



# WEEKLY REPORT

一方、梅吉の東京英和学校への入学は米山藤三郎にとって相当ショックでありました。梅吉が東京府に勤務するようになってから強い関心を持って見守っていました。梅吉がミッション系の学校に入学したことによって梅吉の並々ならぬ渡米の決意を知ったのでした。20歳のとき梅吉は米山家に養子として入籍しました。

翌年梅吉はアメリカ留学に出発し、8年間のアメリカ生活を送りました。それは米山家からの資金援助のない苦学生としての留学でありました。米山家では入籍を済ませ米山家の人間になっていたのだから資金援助は当然と考えていましたが、梅吉はそれを断りました。梅吉は誰にも制約されず自由に勉強したいという青雲の志に燃えていました。その結果8年もの長きにわたる留学生活を送ることができました。苦学の為アメリカの庶民生活に触れることが出来、帰国後、実業家としてまた社会奉仕人として活動する大きな原動力となりました。

梅吉はサンフランシスコに着くと日本人が経営する福音会に身を寄せました。

福音会は教会の隣に2階建ての別館があり、下が講堂2階は宿舎になっていて1部屋に数名づつ総勢4～50人もの青年がいました。梅吉もここに入れてもらい1日25セントの賄い料を払いました。

この続きは後日といたします。本日は諸事お祝いがございます。

これにて 挨拶といたします。

## <幹事報告：大川隆永会員>

1. 松戸中央ロータリークラブ

2014年1月16日（木）・・夜間移動例会に変更

点鐘 18時 「金太桜鮎 ときわ平店」

2. 「ロータリーの友」電子版の閲覧方法

www.rotary-no-tomo.jp にアクセスして、「ロータリーの友」電子版をクリック

ID: rotary パスワード: rotary を入力してください。



## <米山功労者表彰：米山記念奨学会委員会：中原光男委員長>



個人の表彰のほか第22回目の「米山功労クラブ」の感謝状も頂きました。

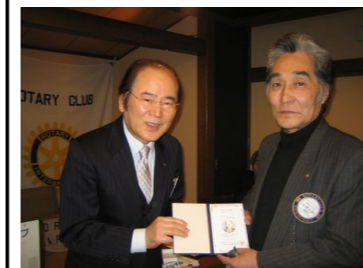
皆様のご協力に感謝いたします。これからも宜しくお願い致します。



第5回米山功労者  
石井新一 会員



第5回米山功労者  
齋藤和實 会員



第5回米山功労者  
小菅正彦 会員



第3回米山功労者  
野村 充 会員



### ■米山梅吉 (UMEKICHI YONEYAMA) ■

1920年世界855番目のRC(東京RC)を創立し、日本に初めてロータリーを導入した。東京RCの初代会長に就任し、日本のロータリーの発展の基礎を築いてくれた偉大な人である。